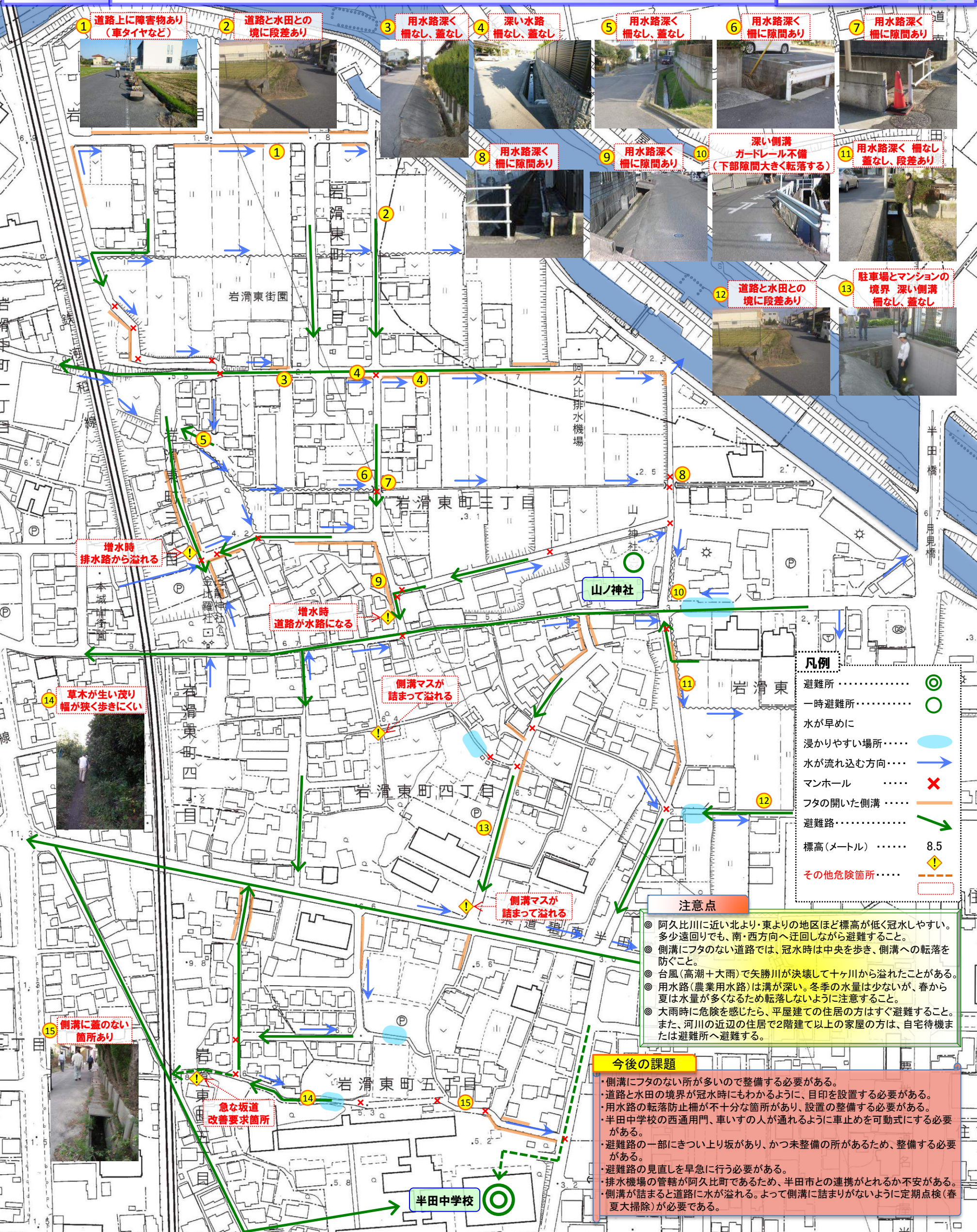
保存版

半田市岩滑東町　紫・桃地区　水害手作りハザードマップ

2012年　12月
半田市岩滑区
自主防災会



凡例

- 避難所
- 一時避難所
- 水が早めに浸かりやすい場所
- 水が流れ込む方向
- マンホール
- フタの開いた側溝
- 避難路
- 標高（メートル）　8.5
- その他危険箇所

注意点

- 阿久比川に近い北より・東よりの地区ほど標高が低く冠水しやすい。多少遠回りでも、南・西方向へ迂回しながら避難すること。
- 側溝にフタのない道路では、冠水時は中央を歩き、側溝への転落を防ぐこと。
- 台風（高潮＋大雨）で矢勝川が決壊して十ヶ川から溢れたことがある。
- 用水路（農業用水路）は溝が深い。冬季の水量は少ないが、春から夏は水量が多くなるため転落しないように注意すること。
- 大雨時に危険を感じたら、平屋建ての住居の方はすぐ避難すること。また、河川の近辺の住居で2階建て以上の家屋の方は、自宅待機または避難所へ避難する。

今後の課題

- 側溝にフタのない所が多いので整備する必要がある。
- 道路と水田の境界が冠水時にもわかるように、目印を設置する必要がある。
- 用水路の転落防止柵が不十分な箇所があり、設置の整備する必要がある。
- 半田中学校の西通用門、車いすの人が通れるように車止めを可動式にする必要がある。
- 避難路の一部にきつい上り坂があり、かつ未整備の所があるため、整備する必要がある。
- 避難路の見直しを早急に行う必要がある。
- 排水機場の管轄が阿久比町であるため、半田市との連携がとれるか不安がある。
- 側溝が詰まると道路に水が溢れる。よって側溝に詰まりがないように定期点検（春夏大掃除）が必要である。